



「CLUB CEO」 放送情報

【173回放送】 デロイト トーマツ ベンチャーサポート株式会社 齋藤 祐馬 代表取締役社長

経営者とZ世代をつなぐ未来創造番組「CLUB CEO」（interfm 毎週日曜日朝7:00放送 パーソナリティ：弊社代表五十嵐彰）にデロイト トーマツ ベンチャーサポート株式会社から、齋藤 祐馬 代表取締役社長にご出演いただきました。番組の概要は下記のとおりとなります。



※1枚目 前列左から齋藤社長、五十嵐。後列左からZ世代猪股さん、SMBCCF渋谷さん、Z世代高橋さん
2枚目 齋藤社長、五十嵐。

放送日 : 2025年7月20日(日) 7:00～7:55

放送局 : interfm (FM897)

出演者 : 齋藤 祐馬 (さいとう ゆうま) さん

(デロイト トーマツ ベンチャーサポート株式会社 代表取締役社長)

略歴>

1983 年1月生まれ

2005 年 慶應義塾大学 経済学部卒業

2006 年 監査法人トーマツ (現 有限責任監査法人トーマツ) 入社

2010 年 トーマツ ベンチャーサポート株式会社 事業立ち上げに参画

2011 年 公認会計士登録

2019 年 デロイト トーマツ ベンチャーサポート株式会社 代表取締役社長

Z世代 : 高橋 日和さん

活動>今を生きる人を記録し、未来に残す活動を行っている。

Z世代 : 猪股 音羽さん(第一学院高等学校 埼玉キャンパス 3年生)

活動>受験勉強に励み、英検2級を取得。現在は準1級取得に向けて学習中。学校のピアサポート活動にも積極的に参加。

放送内容：新しい大企業を日本に

現在の日本では、大企業ランキングの顔ぶれが何十年も変わっていない。一方、アメリカや中国では、時代とともにトップ企業が入れ替わり、若い世代にもチャンスが巡る構造ができている。若者がチャレンジできる社会をつくるためにも、未来の日本を支える“新たな大企業”の創出をDTVS（デロイト トーマツ ベンチャーサポート）は目指している。

注力分野は未来の産業

DTVSは量子コンピュータ、宇宙産業、人型AIロボットなど、最先端分野に挑むベンチャー企業の支援にも注力している。日本では年間約10万社が新たに誕生しており、その中から将来性の成長が期待される企業のサポートを行っている。企業に対しては、事業計画の策定支援から資金調達、大企業との提携、海外展開に至るまで、一気通貫でサポートしている。

毎週木曜開催「Morning Pitch」

ベンチャー企業と大企業の事業提携を生み出すプラットフォームとして「Morning Pitch」というピッチイベントも開催している。ベンチャー企業がプレゼンテーションを行い、大企業のキーパーソンたちがその場で対話し、協業や投資の機会を探る。これまでにモーニングピッチに登壇した企業のうち、100社以上が上場している。イベントは日本だけでなく、インドやシンガポールなど世界7カ国でも開催されている。プレゼン力に自信のない内向的な技術系起業家に対しても、事前のプレゼン支援や言語化のサポートを行い、着火力を引き出すのもDTVSの大きな役割だ。

Morning Pitch公式サイト：<https://morningpitch.com/about/>

未来創造会議テーマ『未来への投資』（Z世代→経営者）

高橋さん：今私は学生として親にたくさん投資してもらっている立場で、いろんな経験ができています。求めるリターンに比例して、やっぱりコストもどんどん大きくなるので、そのバランス取り方が気になります。

猪股さん：私も同じように感じています。奨学金も含め、親や国、企業から支援を受けて学ぶのは大切なことですが、その分、どう返していくかは常に考えていて、何らかの形でしっかり返したいと思っています。

斎藤さん：ベンチャー企業も最初は黒字ではないので、資金を集めて新しいサービスをつくることから始まります。自力で数千万円を稼ぐよりも、外部から数億円の投資を受けた方がスピードも出せます。私も会計士試験に落ちたとき、両親がもう1年頑張れと支えてくれました。当時は100万円が大金でしたが、今ではとても意味のある投資だったと感じます。何かに本気で取り組めば、その支援も価値あるものになります。

猪股さん：私たちは「借りる側」ですが、斎藤さんは「貸す側」と「借りる側」両方に関わっていますよね。投資の判断基準はどういったものですか？

斎藤さん：ベンチャー投資では、5～10年で投資額が何倍になるかが基準になります。ただ、皆さんの場合はそこまで大きな額ではないので、たとえば年間100万円出してもらったら、それを成果や行動で返す。稼げるようになって親を食事に連れていく、記念日に何かプレゼントする、それだけでも十分なリターンです。むしろ「お金がなかったから挑戦できなかった」と言われる方が、親にとってはつらいと思います。

高橋さん：支援される側の気持ちばかり考えていましたが、支援する側の思いを聞けて少し安心しました。うちの親も「挑戦させてあげられない方がつらい」と言ってくれています。

未来創造会議テーマ『Z世代のリアル』（経営者→Z世代）

斎藤さん：やはり18歳は人生の分岐点。今のZ世代が何に興味を持ち、どんな価値観で生きているのか、ぜひ聞いてみたいですね。

高橋さん：やっぱりSNSに強い世代だと思います。私はX（旧Twitter）をよく見えて、自分と全く違う背景の人の意見に触れられるのが刺激になります。

猪股さん：私はスクリーンタイムでスマホの使い方を管理しています。YouTubeでリスニングを勉強したり、チャットGPTで志望理由を整理したりもしています。

斎藤さん：テクノロジーを前向きに使っているのは素晴らしいですね。私が18歳の頃にあったら、きっと活用していたと思います。今はAIが生活や仕事の基盤になっていて、20年前のインターネットのような存在です。調べ物や文章作成も一瞬。昔は何時間もかかった作業が、今は一瞬で終わる。これは大きな変化です。

番組を通じてZ世代の感想

高橋さん：自分がやっていることはお金と直接結びつかないと思っていましたが、実はこれも未来への投資で、お金を自分で稼ぐことだと気づきました。それがなんだか面白いと感じました。

猪股さん：「周りが助けたい企業」を作ることが本当に大切だと思いました。斎藤さんの会社がそれを実現しているのを見て、コンサルティングがまさにそういうことだと感じました。

斎藤さんにとって、「起業家支援とは？」

> 『新しい未来を創ること』

- 選 曲：1曲目) A Thousand Miles (Vanessa Carlton) ※斎藤さん
2曲目) ラララ (Mr. Children) ※斎藤さん
3曲目) ロビンソン (スピッツ) ※高橋さん
4曲目) NEW DANCE (XG) ※猪股さん

企業情報：デロイト トーマツ ベンチャーサポート株式会社

設 立：1997年12月24日
代表者：代表取締役社長 斎藤祐馬
所在地：東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビルディング
事 業：ベンチャー支援、新規事業創出支援、官公庁連携等
資本金：1,000万円
社員数：285名（2025年4月1日時点）

～SMBCグループ協力～

『お金とくらしのトリセツ』

講 師：SMBCコンシューマーファイナンス株式会社 渋谷 久里恵さん

テーマ：「デジタル化する消費者トラブル」

内 容：インターネットの利用の増加により、消費者トラブルもデジタル化しており、
主なトラブルには、以下のものがある。

・ワンクリック詐欺

ゲームや動画で興味を引く表示をし、クリックを誘導して登録料などの支払いを要求される。

対策：不審なサイトやメールを開かず、利用規約や契約条件を確認し、身に覚えのない請求は無視する。

・フィッシング詐欺

実在する企業や団体を装い、偽のメールやウェブページを通じて個人情報を盗み出す。

対策：電子メールやインターネットの内容を鵜呑みにせず、個人情報の入力画面でURLやセキュリティを確認。ウィルス対策ソフトを導入するのも有効な手段。

・フリマサービスやネットオークションのトラブル

代金を支払ったのに商品が届かない、または異なる商品が届くことがある。

対策：出品者の評価を確認し、不明な点があれば取引を避け、取引の記録を保管し、利用規約等で禁止されている直接取引は行わない。

詐欺の手口は進化しているため、消費者トラブルに関心を持ち、新聞やインターネットで情報を得ることが最大の予防策となる。金融庁や消費者庁、国民生活センターのホームページにも消費者トラブルの事例や手口等の情報が公開されているので確認しておくことも大切。

<収録の様子>



※斎藤祐馬社長の著書「一生を賭ける仕事の見つけ方」（ダイヤモンド社）

なお、この番組の放送に収まらなかった完全版はAuDee、Spotifyでお聴きいただけます。

・AuDee公式ページはこちら：<https://audee.jp/program/show/100000357>

さらに、CLUB CEO番組公式のYouTubeチャンネルでは、就活・起業を目指す学生に、このチャンネルでしか聞けない経営者の生の声を配信しています。

CLUB CEOのYouTubeチャンネルをチェックしてみてください！

・公式Youtubeチャンネル：<https://www.youtube.com/@CLUBCEO-rm9kx>

・デロイト トーマツ ベンチャーサポート株式会社 斎藤社長：[\[こちらからご視聴いただけます\]](#)

■Steenz（スティーンズ）とは？ (<https://steenz.jp/>)

多様性の時代を生きる10代がもつ「自分らしさ」にフォーカスし、その生き様を賞賛し、個性を磨き続けられる社会を実現させるためのメディア・プロジェクト。

■CLUB CEOとは？

「経営者とZ世代をつなぐ未来創造番組」をコンセプトに、毎週日本を彩る『真の』経営者をゲストにお迎えし、経営者の人柄や事業内容に迫るだけではなく、小学館が運営する10代向けメディアコミュニティ『Steenz（スティーンズ）』ならびに幼児から中高生・社会人まで教育サービスを総合的に展開する株式会社ウィザスと連携し、Z世代が持つ「価値観」や「社会課題」を経営者と一緒に考え学んでいく番組です。

<番組概要>

番組名 : 「CLUB CEO」
放送局 : interfm (FM897)
放送日 : 毎週日曜日 AM7:00-7:55
進行 : ナビゲーター五十嵐彰
(株式会社CMerTV代表取締役社長)

